



## 2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年2月5日

東

上場会社名 株式会社 富山銀行 上場取引所 東  
コード番号 8365 URL <https://www.toyamabank.co.jp/>  
代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 中沖 雄  
問合せ先責任者 (役職名) 総合企画部長 (氏名) 中嶋 尚大 TEL 0766-21-3535  
特定取引勘定設置の有無 無  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無 : 有  
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

## 1. 2026年3月期第3四半期の連結業績 (2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
2026年3月期第3四半期	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	9,488	29.0	1,162	37.2	750	27.5
2025年3月期第3四半期	7,353	△7.3	847	△15.5	588	△25.2

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 3,007百万円( —%) 2025年3月期第3四半期 △1,470百万円( —%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
2026年3月期第3四半期	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	140.80	—
2025年3月期第3四半期	108.89	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2026年3月期第3四半期	百万円	百万円	%
2026年3月期第3四半期	579,968	32,104	5.3
2025年3月期	548,418	29,352	5.1

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 31,182百万円 2025年3月期 28,446百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	25.00	—	25.00	50.00
2026年3月期(予想)	—	25.00	—	25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2026年3月期の連結業績予想 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
通期	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,000	△22.5	750	△21.4	139.32

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無
- (4) 発行済株式数（普通株式）
- |                     |            |            |            |            |
|---------------------|------------|------------|------------|------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 2026年3月期3Q | 5,444,400株 | 2025年3月期   | 5,444,400株 |
| ② 期末自己株式数           | 2026年3月期3Q | 109,085株   | 2025年3月期   | 116,799株   |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計）    | 2026年3月期3Q | 5,332,182株 | 2025年3月期3Q | 5,404,384株 |

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は  
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## 【添付資料の目次】

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2 頁
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	4
四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等の注記)	6
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
3. 2026年3月期 第3四半期決算短信 説明資料	
(1) 2026年3月期 第3四半期 損益の状況 (単体)	8
(2) 金融再生法ベースのカテゴリーによる開示 (単体)	9
(3) 自己資本比率 (国内基準)	9
(4) 時価のある有価証券の評価差額 (単体)	10
(5) デリバティブ取引 (単体)	10
(6) 預金・貸出金等の残高 (単体)	11

## 1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期（2025年4月1日～2025年12月31日）の連結経営成績については、経常収益は、資金運用収益や有価証券売却益が増加したこと等から、前年同期比2,134百万円増加して9,488百万円となりました。一方、経常費用は、有価証券売却損が増加したこと等から、前年同期比1,819百万円増加して8,326百万円となりました。この結果、経常利益は前年同期比315百万円増加して1,162百万円となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比162百万円増加して750百万円となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期の連結財政状態については、預金は引き続き地域に密着した営業基盤の拡充に努め、個人預金及び法人預金が増加したことから、前連結会計年度末比26,420百万円増加し、当第3四半期連結会計期間末残高は528,473百万円となりました。貸出金は、事業性貸出金が増加したことから、前連結会計年度末比3,808百万円増加し、当第3四半期連結会計期間末残高は386,945百万円となりました。有価証券は、金利リスクに配意するとともに安定収益と流動性確保を目的に資金の効率的な運用に努めた結果、前連結会計年度末比9,207百万円増加し、当第3四半期連結会計期間末残高は132,216百万円となりました。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間の経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益は、2025年5月9日に公表した2026年3月期の連結業績予想を上回っておりますが、今後の景気動向など経営環境を見極める必要があることから、現時点において業績予想の変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	30,671	49,657
有価証券	123,008	132,216
貸出金	383,136	386,945
外国為替	676	183
リース債権及びリース投資資産	4,269	4,534
その他資産	1,105	1,609
有形固定資産	8,448	8,431
無形固定資産	345	378
退職給付に係る資産	858	876
繰延税金資産	1,030	24
支払承諾見返	972	1,109
貸倒引当金	△6,106	△5,998
資産の部合計	548,418	579,968
<b>負債の部</b>		
預金	502,052	528,473
コールマネー及び売渡手形	10,100	13,300
借用金	1,461	1,614
その他負債	3,296	2,123
賞与引当金	121	—
退職給付に係る負債	454	445
役員退職慰労引当金	4	6
睡眠預金払戻損失引当金	7	6
偶発損失引当金	89	82
繰延税金負債	1	198
再評価に係る繰延税金負債	502	502
支払承諾	972	1,109
負債の部合計	519,066	547,863
<b>純資産の部</b>		
資本金	6,730	6,730
資本剰余金	6,244	6,244
利益剰余金	14,599	15,082
自己株式	△195	△181
株主資本合計	27,379	27,876
その他有価証券評価差額金	△56	2,212
土地再評価差額金	1,017	1,017
退職給付に係る調整累計額	106	75
その他の包括利益累計額合計	1,067	3,305
非支配株主持分	905	922
純資産の部合計	29,352	32,104
負債及び純資産の部合計	548,418	579,968

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
経常収益	7,353	9,488
資金運用収益	4,235	4,865
(うち貸出金利息)	2,727	3,219
(うち有価証券利息配当金)	1,440	1,487
役務取引等収益	1,025	895
その他業務収益	1,219	1,344
その他経常収益	872	2,382
経常費用	6,506	8,326
資金調達費用	186	779
(うち預金利息)	166	724
役務取引等費用	266	277
その他業務費用	1,216	2,963
営業経費	4,022	4,216
その他経常費用	814	88
経常利益	847	1,162
特別利益	1	—
固定資産処分益	1	—
特別損失	0	11
固定資産処分損	0	0
減損損失	—	11
税金等調整前四半期純利益	848	1,150
法人税、住民税及び事業税	200	215
法人税等調整額	42	176
法人税等合計	242	392
四半期純利益	606	757
非支配株主に帰属する四半期純利益	17	7
親会社株主に帰属する四半期純利益	588	750

## 四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	606	757
その他の包括利益	△2,077	2,249
その他有価証券評価差額金	△2,023	2,279
退職給付に係る調整額	△53	△30
四半期包括利益	△1,470	3,007
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,488	2,989
非支配株主に係る四半期包括利益	17	18

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

## 1 報告セグメントごとの経常収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	四半期連結損益計算書計上額
	銀行業	リース業	計				
経常収益							
外部顧客に対する 経常収益	6,114	1,227	7,342	25	7,367	△14	7,353
セグメント間の内部 経常収益	13	12	25	7	33	△33	—
計	6,127	1,239	7,367	33	7,400	△47	7,353
セグメント利益	792	34	826	21	848	△0	847

(注) 1 一般企業の売上高に代えて、それぞれ経常収益を記載しております。

2 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、保証業務であります。

3 外部顧客に対する経常収益の調整額△14百万円は「リース業」及び「その他」の貸倒引当金繰入額であります。

4 セグメント利益の調整額△0百万円には、セグメント間取引消去△0百万円が含まれております。

5 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

## 2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

## 1 報告セグメントごとの経常収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	四半期連結損益計算書計上額
	銀行業	リース業	計				
経常収益							
外部顧客に対する 経常収益	8,137	1,342	9,480	19	9,499	△11	9,488
セグメント間の内部 経常収益	17	5	23	9	32	△32	—
計	8,155	1,347	9,503	28	9,531	△43	9,488
セグメント利益	1,136	13	1,150	15	1,165	△3	1,162

(注) 1 一般企業の売上高に代えて、それぞれ経常収益を記載しております。

2 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、保証業務であります。

3 外部顧客に対する経常収益の調整額△11百万円は「リース業」の貸倒引当金繰入額であります。

4 セグメント利益の調整額△3百万円には、セグメント間取引消去△3百万円が含まれております。

5 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

## 2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「銀行業」セグメントにおいて、使用方法の変更がある資産について減損処理を行っております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては、11百万円であります。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	372百万円	370百万円
のれんの償却額	一百万円	一百万円

## 3. 2026年3月期 第3四半期決算短信 説明資料

## (1) 2026年3月期第3四半期 損益の状況（単体）

- コア業務純益は、資金利益が増加した一方、経費の増加を主因に、前年同期比251百万円減少し、529百万円となりました。
- 経常利益は、与信費用の減少を主因に、前年同期比344百万円増加し、1,136百万円となりました。
- 四半期純利益は、前年同期比175百万円増加し、742百万円となりました。

(単位：百万円)

		2026年3月期 第3四半期 (A) (9ヵ月間)	前年同期比 (A) - (B)	2025年3月期 第3四半期 (B) (9ヵ月間)	2026年3月期 通期公表値 (12ヵ月間)
経常収益	1	8,155	2,027	6,127	
業務粗利益	2	2,964	△ 1,728	4,692	
資金利益	3	4,105	41	4,064	
役務取引等利益	4	593	△ 139	732	
その他業務利益	5	△ 1,734	△ 1,630	△ 104	
うち国債等債券損益(5勘定戻)①	6	△ 1,742	△ 1,631	△ 110	
経費（除く臨時処理分）	7	4,177	154	4,022	
業務純益（一般貸倒引当金繰入前）②	8	△ 1,212	△ 1,882	669	
コア業務純益 ②-①	9	529	△ 251	780	
コア業務純益（除く投信解約損益）	10	529	△ 119	649	
一般貸倒引当金繰入額③	11	—	55	△ 55	
業務純益	12	△ 1,212	△ 1,938	725	
臨時損益	13	2,349	2,282	66	
うち不良債権処理額④	14	—	△ 776	776	
うち貸倒引当金戻入益⑤	15	113	113	—	
（貸倒償却引当費用③+④-⑤）	16	△ 113	△ 834	720	
うち株式等関係損益	17	2,145	1,671	473	
経常利益	18	1,136	344	792	950
特別損益	19	△ 11	△ 9	△ 1	
税引前四半期純利益	20	1,124	334	790	
法人税、住民税及び事業税	21	206	23	183	
法人税等調整額	22	174	135	39	
法人税等合計	23	381	158	223	
四半期純利益	24	742	175	566	700

(注) コア業務純益は、「業務純益」 - 「国債等債券損益(5勘定戻)」 + 「一般貸倒引当金繰入額」です。

## (2) 金融再生法ベースのカテゴリーによる開示（単体）

○金融再生法ベースの開示債権は前年同期末比179百万円減少し、10,931百万円となり、総与信残高に占める比率は2.76%となりました。

	(単位：百万円)	(参考) (単位：百万円)
	2025年12月末	2024年12月末
	2025年9月末	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	5,116	5,410
危険債権	4,526	4,411
要管理債権	1,288	1,288
合 計	10,931	11,110
総与信残高に占める割合	2.76%	2.81%
		2.82%

(注) 上記の2025年12月末の計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権のカテゴリーにより分類しております。

また、各開示区分の計数は2025年12月末時点での当行の定める自己査定基準に基づく債務者区分を基に集計しております。

なお、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」と認められる金額のうち、無価値と認められる部分については直接償却相当額として当該金額を減額しております。

※債務者区分との関係：破産更生債権及びこれらに準ずる債権（実質破綻先、破綻先の債権）

危険債権（破綻懸念先の債権）

要管理債権（要注意先のうち、利払いが三月以上延滞しているか、又は貸出条件を緩和している債権）

## (3) 自己資本比率（国内基準）

○2025年12月末の連結自己資本比率は9.42%となりました。

	(参考)
	2025年12月末
	2025年9月末
連結自己資本比率	9.42%
	9.47%

## (4) 時価のある有価証券の評価差額（単体）

○時価のある有価証券の評価差額は前年同期末比2,710百万円増加し、3,128百万円の評価益となりました。

## ○評価差額

	2025年12月末				2024年12月末				(参考)	(単位：百万円)			
	時価	評価差額		時価	評価差額		(参考)	2025年9月末		時価	評価差額		(参考)
		うち益	うち損		うち益	うち損		時価	評価差額	うち益	うち損	(単位：百万円)	
その他有価証券	128,953	3,128	8,569	5,441	125,117	417	6,739	6,321		130,602	2,023	7,871	5,847
株 式	12,826	6,608	6,731	123	11,765	5,131	5,333	202		12,332	5,901	6,052	150
債 券	91,408	△ 3,720	6	3,726	80,872	△ 2,074	264	2,338		91,139	△ 3,312	78	3,390
その他	24,718	240	1,831	1,591	32,479	△ 2,640	1,141	3,781		27,130	△ 565	1,740	2,306

- (注) 1. 各四半期末の「評価差額」及び「含み損益」は、それぞれ各四半期末時点の帳簿価額（償却原価適用後、損処理後）と時価との差額を計上しております。  
 2. 満期保有目的の債券に係る含み損益は以下のとおりであります。なお、子会社・関連会社株式で時価のあものは該当ありません。

	2025年12月末				2024年12月末				(参考)	(単位：百万円)			
	帳簿価額	含み損益		帳簿価額	含み損益		(参考)	2025年9月末		帳簿価額	含み損益		(参考)
		うち益	うち損		うち益	うち損		帳簿価額	含み損益	うち益	うち損	(単位：百万円)	
満期保有目的の債券	66	△ 1	0	1	76	△ 0	—	—	—	68	△ 0	0	1

## (5) デリバティブ取引（単体）

①金利関連取引 該当ありません。

②通貨関連取引

区分	種類	2025年12月末			2024年12月末			(参考)	(単位：百万円)		
		契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益	(参考)	契約額等	時価	評価損益
金融商品取引所	通貨先物	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
店頭	通貨スワップ 為替予約 通貨オプション	— 36 —	— 0 —	— 0 —	— 19 —	— 0 —	— 0 —	—	— 27 —	— 0 —	— 0 —

(注) ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は、上記記載から除いております。

③株式関連取引 該当ありません。

④債券関連取引 該当ありません。

⑤商品関連取引 該当ありません。

⑥クレジットデリバティブ取引 該当ありません。

## (6) 預金・貸出金等の残高（単体）

- 預金は、個人預金及び法人預金が増加したことから、前年同期末比14,764百万円増加し、529,135百万円となりました。
- 貸出金は、事業性貸出金が増加したことから、前年同期末比1,178百万円増加し、388,612百万円となりました。
- 預かり資産は、投資信託が24,491百万円（前年同期末比3,864百万円増加）、国債が455百万円（前年同期末比234百万円増加）となりました。

## ①預金・貸出金の残高

	(单位：百万円)	(参考)	(单位：百万円)
	2025年12月末	2024年12月末	2025年9月末
預 金	529,135	514,370	523,678
うち個人預金	380,701	372,048	374,170
貸 出 金	388,612	387,434	382,407
うち個人ローン	44,806	45,213	44,936

## ②預かり資産残高

	(单位：百万円)	(参考)	(单位：百万円)
	2025年12月末	2024年12月末	2025年9月末
投 資 信 託	24,491	20,627	22,522
国 債	455	221	393